

今回のキャリア開発演習Ⅱは狩野が担当し、『成功する！公務員の面接採用試験 '22年版』の社会問題に関する質問から「地方分権の推進についてどう考えますか？」と「行政に求められるものは何だと思いますか？」の2問を扱いました。いずれも地方公務員試験受験者にとっては非常に重要な質問です。

教科書は見開き左側が質問に答える際のキーポイントや面接官の視点、チェックすべきことなどが記されています。中島恒雄総長先生のご指導に従い、まず教科書左側を学生に読ませ、教員が指示して重要箇所を下線を引かせました。次に下線部分を中心に学生が黙読し、理解し、暗記する時間を5分間設けました。そのうち、学生が重要だと思ふ箇所を発表させ、必要に応じて教員が解説を加えました。そしてもう一度、学生が重要箇所を黙読し、理解し、暗記する時間を5分与えたのち、教科書右側に記された回答例とそれに対するアドバイスの項目を上記と同様の方法で進めました。最後に、面接試験を想定して、教科書の例題と同じ質問を学生に問いかけ、答えてもらいました。

教養試験対策授業と面接試験対策授業の一番の違いは、授業最後の確認テストの有無です。このため面接対策授業では重要箇所を黙読し、理解し、暗記する機会をできるだけ確保することが大事であると総長先生からご指導がありました。このご指示に従い授業を展開したところ、授業終わりのいわば模擬面接での学生の回答は、教科書の重要箇所を上手にくみ取って、まだ完璧ではないものの、優れた回答をすることが多かったと思います。足りない点は教員が指摘し、より良い回答のための助言を与えました。そして本番ではスムーズな受け答えができるよう、復習と準備をするよう指導いたしました。

最後になりましたが、ご多忙にもかかわらず、教員の指導力向上と学生の教育のためにいつも貴重なお時間を割いてくださる中島恒雄総長先生に御礼申し上げます。これからも総長先生の教えを守り、授業改善に取り組んでまいります。